

# 敦賀気比保健だより

令和3年3月卒業号 保健室

令和2年度も最後の月となりました。3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。この春、卒業を迎える皆さんは、学校生活最後の1年を100年に一度の経験で終えることになってしまいました。人類にとって100年に一度のパンデミック…新型コロナ。友人に会えない長い休校、目標にしていた大会の中止。通常授業ができない中での受験への不安、遠方に住む大切な人に会えないもどかしさ。そんな中でも、いつもキラキラ輝いていた君たち。新型コロナ禍が明けて、いつでも、どこでも自由に会える日が来たら、ぜひ、気比高校を訪ねて来て下さい。敦賀気比高等学校—あなたの母校は、いつまでもここにあります。

## 川嶋あい「旅立ちの日に…」作詞 川嶋あい 作曲 川嶋あい

桜舞う4月の教室で 波打つ胸をはずませながら 出会った永遠の仲間達  
あどけない手交わしたね あの日かけまわった校庭 笑顔によく映えた光る汗  
時に素直になるの嫌って ぶつかり合ってケンカもしたね

放課後行った常連の店 いつもの駄菓子屋忘れてないよ 指切りをして交わした約束  
みんなきらめく陽だまりの粒  
いつのまにか時は流れもう今日は卒業の日 人はいつか旅立つ者だけど  
いつの日にかまたどこかで会える気がするからね 輝く日々を忘れないで

もう開けない教室のドア 向かい合えない机もいすも 週末にはよく遊んだね  
時に夢中な恋も知って 絶えぬおしゃべり怒られた朝  
泣いたあの日も覚えているよ あなたがくれた冷めぬこの熱は 私の胸で生きづいている

今始まる希望の道今日までありがとうね 思い出の校舎と別れを告げ  
今新たな扉開きはるかな年月隔て つぼみから花咲かせよう

耳元で聞こえる別れの歌をあふれ出す涙こらえて  
旅立ちを決めた仲間たちにははかない調べが降り積もる

いつのまにか時は流れもう今日は卒業の日 人はいつか旅立つものだけど  
いつの日にかまたどこかで会える気がするからね 輝く日々を忘れないで

今始まる希望の道今日までありがとうね 思い出の校舎と別れを告げ  
今新たな扉開きはるかな年月経て つぼみから花咲かせよう つぼみから花咲かせよう



掃除を一生懸命してくれてありがとう  
むし歯を治してくれてありがとう  
つらいとき、ヘルプ！って言ってくれてありがとう  
悩みをこっそり打ち明けてくれてありがとう  
学校に来てくれてありがとう  
いつも笑顔を見せてくれてありがとう  
泣きたいとき、泣いてくれてありがとう  
いろんな「ありがとう」を作った君だもの  
なんだってできる。自分を信じて。